

2017年から経済産業省が設置する「産業サイバーセキュリティ研究会」(座長:村井純慶應義塾大学教授)は、わが国の産業界が直面するサイバーセキュリティの課題を洗い出し、関連政策を推進していくための議論を進めています。去る4月5日に、急速に普及しつつある生成AIをはじめとするデジタル技術の発展や世界的な地政学リスクの高まり、サイバー攻撃の深刻化・巧妙化などによるサイバーリスクの高まり、米欧等における制度整備の動向を踏まえ、「サイバーセキュリティ対策についての産業界へのメッセージ」が発出されました。

サイバーセキュリティ対策についての産業界へのメッセージ

<メッセージの概要>

1. サイバーセキュリティに対する投資を、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みの一環として位置付ける。
2. 自組織のシステム運用に係るリスク管理についてITサービス等提供事業者との役割分担を明確化し、IT製品の安全性に対しても「セキュア・バイ・デザイン」(※1)や「セキュア・バイ・デフォルト」(※2)の製品の購入を優先するなどセキュリティ慣行を求める。
3. サプライチェーン全体での対策強化に向けた意識を徹底する。
4. 「サイバー攻撃被害に係る情報の共有・公表ガイダンス」を参照し、有事(サイバー攻撃の被害に遭った場合等)には、適時の専門組織への相談及び所管省庁等への報告等を行う。



※1「セキュア・バイ・デザイン」:IT製品(特にソフトウェア)が、設計段階から安全性を確保されていること。前提となるサイバー脅威の特定、リスク評価が不可欠。

※2「セキュア・バイ・デフォルト」:ユーザー(顧客)が、追加コストや手間をかけることなく、購入後すぐにIT製品(特にソフトウェア)を安全に利用できること。



メッセージ全文はこちらから▶

記帳指導を希望する事業所を募集します

期間は原則3年間

当所では、小規模事業者を対象に日計表のつけ方や、従業員の源泉徴収の方法などのお手伝いをしています。この事業は、担当者が事業所の都合に合わせて訪問し、経営者(またはご家族)が記帳や経理について理解し、ご自身で記帳が出来るように行っているものです。

申し込み
対象

- 従業員数が20名以下(卸・小売・サービス業は5人以下)の個人事業所(会員限定)
- 税理士の関与を受けていない事業所



■ ■ ■ 問合せ 経営支援課 ■ ■ ■

2P ふるさと日立検定 問題に挑戦! の解答は……

答 『平安時代前期』でした!いかがでしたか?

解説 (ふるさと日立検定公式テキストブック改訂版より)



P190 文化②⑥ 金砂山磯出大祭礼

■金砂山の磯出祭

この祭りは、常陸太田市の西金砂神社と東金砂神社の神輿が、72年(未年)に一度、日立市石名坂を経て、水木浜へ渡御するもので、大祭礼ともいいます。この他、6年に一度の小祭礼があり、これは常陸太田市の馬場までの渡御行列です。

祭りは、平安時代前期の仁寿元(851)年に第一回が始まり、以後途絶えることなく続いているといわれています。最近では、平成15(2003)年に第17回が盛大に執り行われました。大祭礼、小祭礼とも所々で田楽舞が演じられますが、これは国の選択民俗芸能、県の無形民俗文化財に指定されています。

水木浜への渡御は『金砂の神は是浜磯大しまと云う所より出現し給ふとも申伝ふ』(小宮山楓軒『水府資料』(文化4年))という故事に基づくもので、水木浜にあわびの船に乗って着いた神が内陸の金砂山に鎮座したことに由来するといわれています。このあわびについて、8世紀にまとめられた『常陸国風土記』の久慈郡密筑の里の条に水木浜で石決明が大量に獲れるとあります。あわびを石決明と表記するのはこの箇所だけであり、食することで視力が明らかになることから称されたということです。また疲労回復や長生の薬としても用いられ、古代中国では不老長生の神仙思想と結びついていました。(参考:志田諄『金砂大祭礼』)

■石名坂のエノキ

大祭礼の行列は、西金砂神社、東金砂神社それぞれを出発し、



石名坂の御休み場における祭事



石名坂のエノキ(表紙写真)

もっと詳しく、日立を知りたくなったら

『ふるさと日立検定 公式テキストブック改訂版』好評発売中です!

定価(税込)1,000円

[購入できる場所]

- ・日立商工会議所
- ・ぶらっと日立(日立駅)
- ・郷土博物館



常陸太田市馬場、石名坂などを経て、水木浜で潮水神事と田楽舞の奉納を行ってまた戻るというもので、1週間の行程となります。この行列には所々で御休み場が設けられ、神輿の置く場所として、土を盛った塚やエノキの切り株が用意されました。

石名坂もそのひとつで、祭礼に先立って地上約1.5mあたりを切って置く場所とします。大祭礼が終わるとまた新たにエノキの苗木が植えられ、72年後に大きくなったエノキが神輿の置く場所として使われます。

会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

会議室使用について

(単位：円)

会員・一般の皆様に、打合せやセミナー、講習会、研修会などを開催していただけるよう、目的・用途・人数に応じた会議室・ホールをご用意しています。会員事業所には料金の割引特典があります。お気軽にお問い合わせください。



第2会議室 (3F)



第4会議室 (4F)



ドームホール (4F)



階	室名	面積	収容人員	区分	午前 9:00～ 12:00	午後 13:00～ 17:00	夜間 17:30～ 20:30
3	第2 会議室	86㎡	20名	会員	4,200	5,200	5,700
				一般	6,300	7,800	—
4	ドーム ホール	180㎡	100名	会員	13,600	15,700	16,800
				一般	20,400	23,600	—
	A	100㎡	40名	会員	7,300	8,400	8,900
				一般	11,000	12,600	—
	B	80㎡	30名	会員	6,300	7,300	7,800
				一般	9,400	11,000	—
第4 会議室	108㎡	40名	会員	7,300	8,400	8,900	
			一般	11,000	12,600	—	

※夜間は会員のみ利用できます。

従業員の退職金を、計画的に積み立てる商工会議所の 特定退職金共済制度

退職金制度の確立は従業員の確保と定着化をはかり、企業経営の発展に役立ちます。

POINT 1

掛金は、従業員1人につき月額1,000円(1口)から30,000円(30口)まで1,000円刻みで設定できます。

POINT 2

過去勤務期間の通算の取扱ができます。

※一部の商工会議所では本取扱を設けていない場合があります。本取扱の有無は最寄りの本共済実施商工会議所にご確認ください。

※記載の税務の取扱は、令和6年3月現在の税制に基づくもので、将来において保証するものではありません。

POINT 3

退職一時金・遺族一時金・退職年金のいずれかが従業員ご本人(またはご遺族)に直接給付されます。

POINT 4

国の制度(中小企業退職金共済制度)との重複加入も認められています。

POINT 5

事業主が負担する掛金は全額損金または必要経費に計上できます。
(詳細は担当税理士が所轄の税務署にご相談ください。)

この制度に加入するかしないかは事業主の任意ですが、加入する場合は全従業員を加入させなければなりません。

なお、期間を定めて雇われている者、試用期間中の者、季節的な仕事の為に雇われている者、パートタイマー、求職中の者、非常勤の者などは加入させなくてもさしつかえありません。

お問合せ

日立商工会議所

商工会議所名簿

検索

※この制度は商工会議所が生命保険会社と締結した「新企業年金保険契約」に基づいて資産運用されます。

※本制度のお見積り、ご加入手続きは「制度引受保険会社」にお問合せください。

※本広告は、制度概要を示したものです。詳細および「制度引受保険会社」は最寄りの本共済実施商工会議所にご確認ください。

総務省・経済産業省からのお知らせ



令和6年は、**経済センサス - 基礎調査** ならびに **経済構造実態調査** の年です!



経済センサス - 基礎調査

総務省統計局では、令和6年6月に『経済センサス - 基礎調査』(統計法に基づく機関統計調査)を実施いたします。皆様の調査へのご理解・ご回答を宜しくお願い致します。詳しくは、以下の総務省統計局HPをご覧ください。



<https://www.stat.go.jp/data/e-census/2024/index.html>

経済構造実態調査

総務省・経済産業省では、2024年6月に『経済構造実態調査』を実施いたします。この調査は、国民経済計算(GDP統計)の精度向上等を目的とした、統計法に基づく報告義務のある調査です。

調査をお願いする企業・事業所や団体の皆様には、調査書類を5月から順次郵送いたしますので、インターネットにてご回答をお願い致します(郵送でご回答いただくこともできます)。

なお、今回の調査について、同時期に実施される『経済センサス - 基礎調査』と同時一体的に実施し、調査対象企業・事業所の負担軽減を図ることとしています。

詳しくは、以下のURLから経済構造実態調査のホームページをご覧ください。



<http://www.stat.go.jp/data/kkj/index.html>



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか?

健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

日立営業所



0294-21-5387

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

トピックス通信

「イタリアの田舎と日本の田舎は何が違うのか？」

紀伊半島南部の山の中に世界遺産紀伊山地の霊場と参詣道、いわゆる熊野古道があります。その傍らの廃校になった小学校跡地を利用し、グローバル人材育成を目指す小中一貫校「うつほの杜学園(仮称)」を創立しようという動きがあります。クラウドファンディングなどによる資金集めや体制づくりなどの準備が進み、2025年4月に開校する予定です。そのプロジェクトを主宰する仙石恭子さんのお話を聞きました。

仙石さんは和歌山市の出身で、東京の大学を卒業後、イタリアに住み、仕事でイタリアのさまざまな地方に足を運んできました。そこで感じたのが「海あり山あり。美しく、豊かな農水産物がある。和歌山の田舎とイタリアの田舎はとてもよく似ている」ことでした。一方で、大きな違いもありました。イタリアでは小さな田舎町にも世界中からその地域の食や景観を求めて観光客が来るのに、なぜ和歌山の田舎は寂れる一方なのか。

知人や家族と過ごす人が多く、その行動のベースになっているのが自分の生まれ故郷に対する強烈な誇りと愛情なのだそうです。よそから来た人に対しても、自分の村や町が世界一だと誇りを持って自慢します。地域の文化や暮らしに誇りを持ち、それを世界に対して伝えられる人材がたくさんいる。そのことが地域の活気の差を生む原因ではないかと仙石さんは考えました。

子育て期に入ったことを機に生まれ故郷の和歌山に帰ったものの、国際的な視野で人材を育てる学校が地元にはないと知り、それならば自分でつくろうと思ったのがこのプロジェクトの始まりでした。県内の自治体に学校づくりの構想を伝えてもなかなか相手にされず、受け入れてくれたのが熊野古道を擁する田辺市だったのです。

仙石さんの話を聞いて、イタリアの田舎にあつて日本の田舎にないものは、人材のほかにまだあるのではないかと私は感じました。それは、地域の価値や魅力を広い世界の人たちに伝えるように表現するデザインの力で

す。例えば、日本酒とワインのラベルのデザインを比べてみれば分かると思います。最近でこそ日本酒のラベルデザインも多様化してきましたが、筆文字の漢字で酒蔵の名前や銘柄、あるいは大吟醸や山廃といったつくり方を大きく表記したものが多く、それだけでは漢字が読める人以外の消費者に魅力や違いが伝わらないでしょう。日本酒は製造工程もワインよりはるかに複雑で、もっと付加価値を世界中にアピールするべきだと思います。デザイン力を上げるには、まず「何を伝えるか」(提供する価値)の自身がきちんと整理されていないといけません。さらにそれを「誰に伝えるか」どのよう伝えるかによって、形やテキスト、色合いなどを最適化します。

地域が誇る伝統のものづくりがこの先世界で勝負していくためには、デザインに対する考え方も大きく変える必要があると思います。

日経BP総合研究所 首席研究員 渡辺 和博

「笑」に響く書

「笑」は心をつなぐ力を持つ。脳内でストレスを和らげる化学物質を放出させ幸福感をもたらす。まず、笑いましょう。

書道家 金澤 翔子



あなたの企業の売上アップ!! 集客できるホームページ制作いたします!

初期費用無料 安心サポート 運用・管理

スマホ対応※ パンフレット制作※

※オプションは別途費用がかかります。

月々 **16,500** 円 (税込) ~

運用・管理もお任せください! WEBの知識が無くても全面的にサポートいたします!

まずはお気軽にお電話ください! ☎ 0294-26-7271

ティ・エス・ネットワークス株式会社 〒317-0073 茨城県日立市幸町1-3-8 <http://www.tsn.co.jp/>

